パワーポイントで表を作成するには

①スライドから挿入する場合

·	
	(1)表を作成するスライドを選択します→「OK」を選択
	新しいフライド

新しいスライド	<u>?×</u>
標準レイアウト(A):	ОК
	キャンセル
	表
□ 今後、このメッセージを表示しない(型)	

(2)表のマークをダブルクリックします



(3)表の列数・行数が指定できます→「OK」を選択

表の挿入	1	<u>? ×</u>
列数(<u>C</u>):	₋₹[ОК
」○ 行数(<u>R</u>):		キャンセル
4	-∃	

(4)下の図のように表が作成されます。升目の内側をクリックして文字や数字を入力します。

i a i a ta ta ta ta i a i a i j i ← → @ ? Cilcourrents and Setting	s¥Administrator¥デスクトップ¥プレ	セニー ギ タ 🦉 👘	— • 1 pt • 🗾 🗆 • 💁 • 🏗	
	クリック	してタイトル	~を入力	
	*			
□=□ ■ = :: 団形の御覧(2) - [2] ① オードシェイブ(2) ・	· · · □ ○ ≅ @ 4	<u>∎</u> <u>ð</u> • <u>⊿</u> • <u>A</u> • ≡ ≂ E		
S Microsoft RomeReint - プレゼンテーション2got S ファイルシ 編集 C 表示① 挿入① 書引] \$@ ッール① スライド ショーŒ	2 902F9W NIJH		_ (6) ×
□ □	コ 耳葉 「説」 学 MS ゴシック s¥Administrator¥デスクトップ¥プレ	ア ・28 ・ B <i>I</i> U S セン:・ 、 <i>プ Q</i>	- • 1 pt • ∠ □ • ᇫ • \$\$	▲
	クリック	してタイトル	~を入力	
項	∃	基準値	測定方法	
RE	BC	360-500 10 ⁴ /mm ³	シースフロー DC検出法	
Hg	;b	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロ ビン法	
Ht		34.0-46.0 %	赤血球パルス 波高値検出法	

(5)行の高さと列の幅を変更します

クリ	ックしてタイトル	を入力
項目	基準値 ◀━━	測定方法
RBC	360-500 10 ⁴ /mm	シースフロー DC検出法
Hgb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロ ビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス 波高値検出法

行の高さや列の幅を変更したい罫線をポイント

サイズ変更マークが表示されたらドラッグして 変更します (6)文字の配置を変更します

🖪 Microsoft PowerPoint - [プレゼンテーショ	2.pp.0	
」 □] ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入()	書式(0) ノール(1) スライド ショー(1) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
] D 😅 🔲 🎒 🛍 🗠 • 🗠 •		• 28 • B <i>I</i> <u>U</u>
) 🖾 🖾 🛍 🔟 🖉 🗸	■ 回来音CC+Q/8番号/型/… 配置(A)	▶ 三 左揃え(L) Ctrl+L
↓ ← → 🕺 👔 C¥Documents and S	フォントの配置(T)	▶ 壹 中央揃えⓒ) Ctrl+E
	行間(<u>S</u>)	≡ 右揃え(R) Ctrl+R
	政行 Ф	■ 両端揃え(1)
	文字種の変換(E)	■■ 均等割り付け(<u>D</u>)
	· フォントの置換(R)	
	 ・1 ・ ・	してタイト
Ţ	▲ 色と線の設定(1) ● 2 線の設定(1) ● 3 表(1)	j

ツールバーの「書式」を選択→「配置」で文字の位置を変更します

ツールバーの「書式」を選択→「フォントの配置」で文字の上下の配置を変更します



他にも下の図のようなツールバーのボタンを使って文字の位置を変更できます



上揃え 上下中央揃え 下揃え

文字の位置を変更します

文字の上下の配置を変更します

今回は文字の位置を中央に、上下の配置を中央に揃えました

	表	
項目	基準値	測定方法
RBC	360-500 10 ⁴ /mm ³	シースフロー DC 検出法
Hgb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値 検出法

②ツールバーの「表の挿入」から挿入する場合

(1)ツールバーの「表の挿入」ボタンをクリックします

🖪 Microsoft PowerPoint - [プレゼ	ンテーショ	a)/2.ppt]
ً ❷ ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)挿入	① 書式 ①
] 🗅 🚅 🔛 💼 🗠 • 🗠 •		🐹 🍋 I 🎚

(2)挿入したい表の行数と列数をドラッグして選択し、目的の行数と列数が表示されたらクリックします





(4)以下、上記の「スライドから挿入する場合」の(4)からの手順で作成します 下の図のようになります

P	表	
項目	基準値	測定方法
RBC	360-500 10 ⁴ /mm ³	シースフロー DC 検出法
Hgb	12.0-16.0 g/dl	SLS・ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値 検出法

③ツールバーの「Excel ワークシートの挿入」からの場合

(1)ツールバーの「Excel ワークシートの挿入」を選択

		h hu n
] 🖭 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	挿入① :	書式(①) ツール()
] 🗅 😅 🔚 🛍 🗠 • 🗠 • 🗌		2 II (2)

🖪 Microsoft PowerPoint - [プレゼンテージ	/ョン2.ppt]
⑲ ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) 挿入	⟨Ψ 書式(型) ツール(型) スライド
] 🗅 🚅 🔛 🛍 🗠 • 🗠 • 🔲	🔜 🔄 🏣 🧖 🙄 Ms
) 🖾 🖾 📩 🚵 🖉 🔎 🗸	
↓ ← → 🕺 👔 C:¥Documents and	2014
	表 4 × 3

(3)下の図のように Excel のワークシートが表示されます

クリックし	てタイトルを入	力
A B 1 - B 2 - 3 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 -		

(4)セルをクリックして、表の内容を入力します

	٨	В	C	
1	項目	基準値	測定方法	
2	FBC	360-50010 ⁴ /mm ³	シースフローDC検出法	
3	нь	12.0–16.0 ∉/dl	SLS-ヘモグロビン法	
4	Ht	34.0-46.0 %	赤血 <u>球バルフ海高姉娘出法。</u>	-
I I	F H \	<u>Sheet1</u>		1

このとき、罫線の設定や文字の位置を揃えておきます



(6)下の図のようになります

クリックしてタイトルを入力				
項目	基準値	測定方法		
RBC	$360-500 \ 10^4/\text{mm}^3$	シースフローDC検出法		
Hb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法		
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値検出法		